

SOMPOケア そんぽの家GH あいおい

2025年12月 改訂

ご家族の皆さまへ

ご来訪

24時間いつでもお気軽にご来訪ください。夜間は防犯上、玄関を施錠しておりますが、ご来訪いただけます。宿泊につきましてはご相談ください。

外出

近くの公園へお散歩。好きな果物を買いにスーパーへ。たまには外食など、ご自由にお楽しみいただけます。

お食事

ご入居者さまと自由にお食事をお楽しみいただけます。5日前までにご予約いただければ、ご家族さまのお食事もお用意いたします(実費)。

親睦会など

バーベキューやクリスマス会など、イベントにご家族さまのご招待しています。ぜひご参加ください。

「SOMPOケア そんぽの家」ブランドの特長など、詳細情報はこちら



ホームの様子がわかる「ホームだより」はこちら



ホームアクセス

公共交通機関でお越しの場合

東京メトロ有楽町線「月島」駅または、都営地下鉄大江戸線「月島」駅より徒歩約5分。

車でお越しの場合

「京橋」IC出口の場合
鍛冶橋通り方面に向かって進む→右折して鍛冶橋通りを直進→新川二丁目交差点を右折して八重洲通り(都道463号)を直進→突き当りの建物がホームです。

「宝町」IC出口の場合
左折して八重洲通り(都道463号)を直進→突き当りの建物がホームです。

※当施設におきましては専用の駐車場はございません。
お近くの公共駐車場やコインパーキングをご利用いただくようお願いいたします。



〒104-0051 東京都中央区佃3丁目1-15

「SOMPOケア そんぽの家GHあいおい」施設概要 ●居室設備:シャワー、トイレ、洗面、収納家具、アームチェア、冷暖房、照明、カーテン、スプリンクラー ●共用設備:リビングダイニング、個浴室、車椅子用トイレ、和室、キッチン、専用エレベーター ●入居対象:中央区に住居票のある方 支援2または要介護1以上の被認定者であり、かつ認知症の診断がある方 自傷他害の恐れがなく少人数による共同生活を営むことに支障がない方 常時医療機関において治療を必要としない方 重要事項説明書に記載する事業所の運営方針に賛同できる方 ●類型:グループホーム ●土地・建物の所有形態:事業主体非所有 ●居住の権利形態:利用権方式 ●利用料の支払い方法:月払い方式 ●介護保険:認知症対応型共同生活介護・介護予防認知症対応型共同生活介護 ●介護居室区分:全室個室

開設年月	2005年10月1日
居室数・定員	18室(18名)

SOMPOケア株式会社

〒140-0002 東京都品川区東品川4-12-8
品川シーサイドイーストタワー

SOMPOグループの一員です。

お問い合わせ先/SOMPOケア「介護なんでも相談室」

0120-37-1865

受付時間/9:00~18:00(土・日・祝日も受付)※年末年始は除く

SOMPOケア 公式

検索

サービスの詳細は
ウェブサイトへ



一人ひとりの人生にケアを。

グループホーム(認知症対応型共同生活介護)



認知症ケア

少人数9名以下で 認知症の方が穏やかに共同生活

家庭的な雰囲気の中、9名以下という少人数で認知症の方が穏やかに共同生活を送れる入居サービスです。スタッフと一緒に食事の支度や掃除、洗濯などを行うこともあり、認知症の症状を穏やかにすることを目指します。また、地域の祭り参加や園・小学校との交流も大切にします。

お一人おひとりの状態に適した食事

お身体に合わせた食事を 安定した品質でお届け

毎日食べても飽きない「家庭的な食事」を、お一人おひとりのお身体の状態に合わせて提供します。和洋中とバラエティに富んだメニューは、ホーム内のキッチンで仕上げるため、いつも温かい状態。栄養バランスはもちろん、関東・関西と、地域ならではの味付けにもこだわっています。



認知症ケア

機能低下の予防から認知症ケアまでを幅広くサポート

SOMPOケアの認知症ケアは、その方が歩まれてきた人生やご本人の言葉を尊重し、敬意を払うことによって関係性を築いていくことが特長です。代表的な取り組みとして、Health(健康)、Environment(環境)、Communication(伝達)、Task(作業)の4項目から行動の理由を探る独自のHECTアプローチを実践しています。さらに「見る・話す・触れる・立つ」を基本にその人らしさを追い求めるフランス発祥のケア技法「ユマニチュード®」も導入しています。また、SOMPOホールディングスグループでは、認知機能低下の予防から認知症ケアまでを幅広くサポートする「SOMPO認知症サポートプログラム」を通じ、「認知症に備える・なってもその人らしく生きられる社会」の実現を目指しています。



Orange+(オレンジプラス)

SOMPOケア独自の認知症応援プロジェクト。認知症カフェの実施など、地域とのつながりの中で正しい知識・情報の提供と理解促進に努めています。



自分らしくのびのびと過ごせる居室

自分の時間を大切にできる、 まるで自宅にいるような暮らしを実現。

プライバシーが守られるように、個室を基本としています。自分の時間を持つことで、心のゆとりや自発性、自立度の向上へとつながります。リビングやダイニングなどの共有スペースは、広々として明るく、開放的な雰囲気です。ご入居者さま同士はもちろん、ご家族さまや来訪されたご友人とゆっくりご歓談いただけます。

バリアフリーの住環境で、 生活する人の日常への配慮が行き届いています。



リビングホールキッチン(2F)



タウンモール(1F)



浴室(2F)